

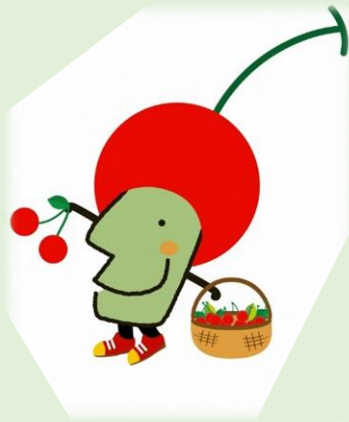
★実践報告 県立寒河江工業高等学校

時間	内容
0	事前アンケート
1	外部講師による講演 日時:令和6年10月29日
2	対象:全学年
3	授業実践(看護師とのTT) 日時:令和6年11月14日 対象:1年ロボットエンジニア科
4	事後アンケート

★外部講師による講演会(高等学校)

「医師」ならびに「がん経験者」による緩和ケアの観点から「がん」、そして「いのち」を学ぶ』講演会

時間	学習内容・学習活動
導入 (10分)	前時の振り返りと本時の学習内容の確認
展開 (35分)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>がんになった人や支える人が暮らしやすい社会にするためにどんなことが必要になるか、個人の取組や社会的な対策について考えよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・がん患者やそれを支える人に対して、どのような取り組み(緩和ケアを含む)が必要なのかをペアで考え、グループで共有する。 ・必要な支援について、新たに考えられる取り組み(緩和ケアを含む)をグループで整理し、発表する。
まとめ (5分)	<p>本時のまとめをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん患者とその家族を含めて、みんなが共に暮らしやすい社会を実現するためには、どんなことが必要になるのかまとめる。



<外部講師講演会>



<授業実践>

